

会員の知識・経験流通サービス規程

(総 則)

第1条 本規程は、会員の知識・経験流通サービスについて定める。

(目 的)

第2条 本サービスは、長年本会の会員であって、高度な技術力・専門性を有する会員の方々に、IEEJプロフェッショナルとして専門分野や得意分野でのキャリアデータを登録いただき、技術コンサルタント、講師、実験指導員等として活動していただくことにより、広く社会の発展に貢献することを目的とする。

(取り扱う分野)

第3条 本サービスで取り扱う分野は、本会が取り扱う次の各号の1分野及びその他関連分野とし、詳細は付表のとおりとする。

- | | | |
|------------|---------------|----------------|
| 一 基礎 | 五 情報工学システム | 九 電力システム |
| 二 材料 | 六 パワーエレクトロニクス | 十 エネルギー変換・輸送 |
| 三 マグネティックス | 七 産業システム | 十一 センサ・マイクロマシン |
| 四 エレクトロニクス | 八 電気機器 | 十二 その他関連分野 |

(実施体制)

第4条 本サービスは、IEEJプロフェッショナル、IEEJパートナー、IEEJプロフェッショナル運営委員会及び事務局の四者で推進する。

(役割分担)

第5条 本サービス推進にあたっての役割分担は次の各号のとおりとする。

- 一 IEEJプロフェッショナル 第2条の目的にあつた活動を行う
- 二 IEEJパートナー 本会とのパートナー契約に基づき、要求元に対するIEEJプロフェッショナルの紹介及び両者の仲介を行う
- 三 IEEJプロフェッショナル運営委員会 IEEJプロフェッショナル、IEEJパートナーの審査及び事業全般に関する事項を担当する
- 四 事務局 IEEJパートナーとの契約に関する事務及び本サービスを円滑に行うための事務を担当する

(IEEJプロフェッショナルの活動の形態)

第6条 本サービスにおけるIEEJプロフェッショナルの活動形態は次の各号のとおりとし、詳細は付表のとおりとする。

- 一 技術コンサルタント
- 二 講師
- 三 理数科教師補助及び実験指導員
- 四 その他

(事務局)

第7条 本サービスに関する事務については、次の各号のとおり定める。

- 一 本サービスに関する事務は技術者教育担当箇所が行う。
- 二 IEEJパートナーとの契約事務は技術者教育担当箇所が行う。

(委 任)

- 第8条 この規程に定めるもののほか、この規程の実施のため必要な事項は、規程細目で定める。
- 2 前項の規程細目は、総務会議の議決を経て定めるものとする。

(付則)

1. 平成17年4月21日、理事会にて承認制定。
2. 本規程は、平成17年4月25日より実施する。
3. 平成20年4月23日、理事会において一部改正。
4. 平成22年10月6日、理事会において一部改正。

付表 「IEEJ プロフェッショナルの活動形態」及び「取り扱う分野」一覧表

コード	活動形態		コード	活動形態		
A	セミナー講習会の講師（専門家向け）		H	教師向け実験指導		
B	セミナー講習会の講師（一般向け）		I	経営層向け技術研修の講師		
C	セミナー講習会の講師（青少年向け）		J	企業向け技術コンサルティング		
D	大学の非常勤講師		K	学会主催の特別講演講師		
E	出前講義（小中高校生向け）		L	特許出願申請書の書き方等指導		
F	青少年向け理科教室		M	専門的内容の一般読者向けライティング		
G	社員向け専門技術研修の講師		Z	その他（ ）		
グループ	サブグループ		グループ	サブグループ		
01. 基礎	a.	教育・研究	06. パワーエレクトロニクス	a.	電力用半導体デバイスとその応用	
	b.	応用数学		b.	電力変換回路・制御方式	
	c.	電気理論		c.	各種電源装置	
	d.	放電		d.	無効電力と高調波の抑制・制御	
	e.	プラズマ		07. 産業システム	a.	産業用電力応用システム
	f.	パルスパワー			b.	モーションコントロール・メカトロニクス
	g.	電磁環境			c.	自動車
	h.	計測技術			d.	制御理論・計測技術の産業応用
	i.	光応用・視覚			e.	情報技術の産業応用・FA
	j.	電気技術史			f.	金属産業・一般産業
02. 材料	a.	絶縁体・誘電体材料	g.		生産設備管理・道路交通・公共施設	
	b.	半導体材料	h.		家電・民生分野	
	c.	導電体材料	08. 電気機器	a.	回転機	
	d.	機能性材料		b.	回転機制御技術	
	e.	材料試験法		c.	静止器	
03. マグネティックス	a.	磁性材料		d.	リニアドライブ	
	b.	磁気応用		e.	磁気浮上・磁気軸受	
	c.	生体磁気	f.	超電導応用		
04. エレクトロニクス	a.	電子デバイス	g.	電気鉄道		
	b.	電子装置	09. 電力システム	a.	系統運用・解析	
	c.	電子回路		b.	系統機器・制御	
	d.	量子エレクトロニクス		c.	開閉機器・避雷器	
	e.	医用電子		d.	系統保護・制御装置	
	f.	電気通信	10. エネルギー変換・輸送	a.	送配電	
	g.	電子応用		b.	サージ・高電圧	
05. 情報工学システム	a.	情報処理		c.	電力ケーブル	
	b.	システム	d.	エネルギー発生・変換		
	c.	コンピュータ	11. センサ・マイクロマシン	a.	フィジカルセンサ	
	d.	制御・計測		b.	ケミカルセンサ	
	e.	ロボット・バイオニクス		c.	マイクロマシン・センサシステム	
	f.	画像処理		d.	バイオ・マイクロシステム	
	g.	最適化	12. その他			

(平成 28 年 2 月 1 日現在)